

一般社団法人日本雑誌協会

# 雑誌POSセンターのご案内

— データ提供法人との信頼関係に根ざして —

雑誌出版業界の  
インフラとして進化

雑誌POSセンター運営委員会

<https://www.jmpapos.jp/magpos/>

# 日本雑誌協会

## 「雑誌POSセンター」とは

### 雑誌出版界の 重要なインフラ機能としての役割を担っています 販売データ共有化で効率販売・適正配本そして返品減へ

一般社団法人日本雑誌協会の雑誌POSセンターは、書店・CVSなどからオンラインで送られてくる雑誌の販売データを1カ所で受信し、それを利用出版社に配信する組織です。雑誌協会が運営する非営利のセンターで、雑誌出版界の重要なインフラ機能のひとつとしての役割を担っています。

雑誌の販売データを書店との信頼関係をベースに収集、利用出版社に提供し効率販売、ひいては雑誌の編集企画の活性化に資する仕組みです。書店・CVSなどは雑誌POSセンター1カ所にデータを提供することで、加盟雑誌社へ販売データが配信され、販売・商品管理の効率化が図られます。

ところで、雑誌の返品問題は雑誌業界で解決すべき大きなテーマです。21世紀は「環境の世紀」と位置づけられますように、そのまま廃棄されてしまうことが通例の雑誌の返品減少は「資源の有効活用」という観点でも、雑誌出版界あげて取り組むべき課題となっています。さらに、効率販売をはじめとする雑誌の活性化は、業界基盤の維持、再生に不可欠になっています。

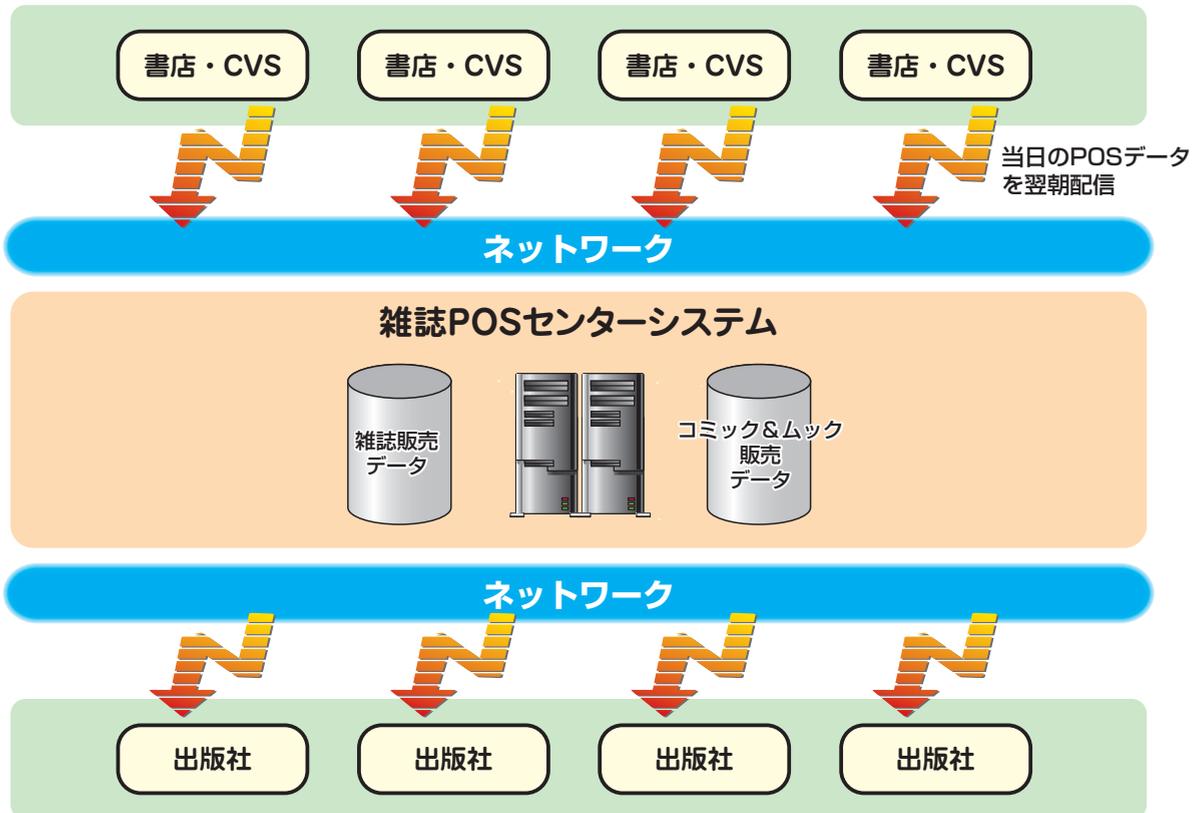
雑誌POSセンターの具体的な利点、有効性は次のとおりです。

- ① 書店・CVSおよび販売会社からの送信は1カ所ですみ、送信費用コストの負担が軽減される。
- ② 書店が雑誌マスター(出版社別仕分け)を持たなくてよい。
- ③ 出版社の売上調査のスピードが早まり、適正な製造・配本、増刷等に機敏に対応でき編集企画の活性化に反映される。
- ④ 各出版社の合意の上で、競合誌の販売データが開示される。
- ⑤ データ提供法人向けに、定期雑誌ジャンル別、コミック・ムックの日次・週次の売上ランキングを公開。雑誌の販売促進に活用できる。
- ⑥ 日本出版インフラセンター(JPO)が運営するBooksPROへ無料かつ手続き不要で、雑誌POSセンターに登録している雑誌基本情報を自動送信できる。

日本雑誌協会の雑誌POSセンターは、「活力あふれる雑誌の維持、再生、新しい発展」を共通の志とし、書店・CVSおよび販売会社等との信頼関係に根ざして、雑誌の関連業界の皆さんと共に雑誌の販売データの多角的な可能性を探り、それを引き出してまいりたい、と考えています。

この機会に、雑誌販売に携わる皆様には、雑誌POSセンターの機能と業界発展のため果たすべき役割をご理解いただき、雑誌販売データの提供にご協力くださるようお願い申し上げます。

# 雑誌POSセンターのしくみ



**昨日の売上情報をスピーディーに把握できます！**



## 〈メニュー機能詳細〉

- ① 定期誌 (売上情報分析サービス)
  - ・定期誌の売上分析がご利用頂けます。
- ② コミック&ムック (売上情報分析サービス)
  - ・コミック&ムックの売上分析がご利用頂けます。
- ③ 雑誌マスターの「雑誌&発売日情報検索」
  - ・大阪屋雑誌マスター情報を元に情報検索できます。
- ④ 雑誌コード新規登録
  - ・定期誌雑誌の創刊/休刊、自社開示/停止、他社出版雑誌のデータ開示を希望する場合には他社開示/停止の登録を行います。
- ⑤ 書店様サービス
  - ・各種売上動向閲覧
  - ・雑誌の検索等がご利用頂けます。
- ⑥ 読者様サービス
  - ・雑誌の検索、登録書店検索
  - ・出版社ホームページリンク
  - ・各種売上ランキングがご利用頂けます。

# 雑誌POSセンターの現況

<利用状況> (2021年4月現在)

定期雑誌の参照誌数739誌 (うち他社延べ参照誌530誌)

## データ提供法人

(提供開始順、2021年10月現在)

送信社名	接続書店数	定期誌	コミックック
①ローソン	48	○	○
②楽天ブックスネットワーク	307	○	○
③三洋堂書店	109	○	
④カルチュア・コンビニエンス・クラブ	871	○	
⑤丸善ジュンク堂書店	148	○	△(コミックのみ)
⑥文真堂書店	51	○	○
⑦三省堂書店	52	○	
⑧明屋書店	102	○	
⑨紀伊國屋書店	102	○	○
⑩フタバ図書	49	○	○
⑪旭屋書店	22	○	
⑫NET21	70	○	○
⑬啓文堂書店	43	○	○
⑭ゲオ	127	○	○
⑮大垣書店	45	○	○
⑯今井書店	22	○	○
⑰ブックファースト	40	○	○
⑱オー・エンタテインメント	28	○	○

18法人全国約1万1千カ所の店舗情報。  
(ローソンは都道府県別に集約している)



## 利用出版社 (48社)

(社名50音順、2021年10月現在)

- ①秋田書店
- ②朝日出版社
- ③朝日新聞出版
- ④インプレス
- ⑤NHK出版
- ⑥KADOKAWA
- ⑦学研プラス
- ⑧暮らしの手帖社
- ⑨芸文社
- ⑩京阪神エルマガジン社
- ⑪幻冬舎
- ⑫コアミックス
- ⑬講談社
- ⑭光文社
- ⑮コンデナスト・ジャパン
- ⑯柴田書店
- ⑰集英社
- ⑱主婦と生活社
- ⑲主婦の友社
- ⑳小学館
- ㉑新潮社
- ㉒実業之日本社
- ㉓世界文化社
- ㉔ダイヤモンド社
- ㉕中央公論新社
- ㉖デアゴスティーニ・ジャパン
- ㉗東京ニュース通信社
- ㉘東洋経済新報社
- ㉙徳間書店
- ㉚日本工業新聞社
- ㉛ハースト婦人画報社
- ㉜日経BPマーケティング
- ㉝ニュートンプレス
- ㉞ネコ・パブリッシング
- ㉟CCCメディアハウス
- ㊱白泉社
- ㊲文藝春秋
- ㊳プレジデント社
- ㊴扶桑社
- ㊵双葉社
- ㊶ぶんか社
- ㊷毎日新聞出版
- ㊸マキノ出版
- ㊹マイナビ出版
- ㊺マガジンハウス
- ㊻リイド社
- ㊼リクルートコミュニケーションズ
- ㊽ワン・パブリッシング

# 雑誌POSセンターの 新利用料金表

利用料金	月額料金	備考
基本料金 ■ポータルサイトパスワード ■責任者パスワード	20,000円 基本料金に含む 基本料金に含む	※「マスタ変更」等を除く「全て」の機能が利用できます。 ※上記に加え、雑誌登録等、マスタの変更が利用できます。
定期雑誌(従量) ■1～2誌 ■3～5誌 ■6～99誌 ■100誌以上	基本料金に含む 10,000円 (1誌) 2,000円 200,000円	※定期雑誌売上データ配信対象誌数に応じた料金です。
コミック・ムック分析(オプション) ■基本料金	5,000円	※基本料金を選択すると コミック&ムック分析を利用できます。
データ直接配信(オプション) ■雑誌マスタ配信	2,000円	※雑誌マスタをFTP経由で取得できます。

※一部法人データにつきましては別途料金が必要となります。

## 期間限定キャンペーン実施中!

(2021年10月1日～2021年12月末日)

### 雑誌協会非会員社向けキャンペーン

従来、雑誌協会非会員社が雑誌POSセンターに加入するには、初期費用300,000円がかかりますが、2021年10月1日～2021年12月末日までにお申し込みいただける場合、**初期費用は0円**になります。

### 雑誌協会会員社向けキャンペーン

2021年10月1日～2021年12月末日までにお申し込みをいただいた場合、**ご利用開始日から2021年12月末日までにかかる利用料金は0円**になります。

(初期費用に関しては、雑誌協会会員社は元々かかりません)

## データ提供環境

データフォーマット  
通信環境

60バイト固定長  
インターネットFTP  
(その他のプロトコルについては別途ご相談となります)

# 雑誌POSセンター運営・利用規約

## 運営

当センターの運営は、一般社団法人日本雑誌協会の常設委員会「販売委員会」の雑誌POSセンター運営委員会（以下、運営委員会）によって運営される。

## 委員会構成

運営委員会は、雑誌協会の販売委員会所属の利用社で構成し、常任委員若干名を置く。

## 利用資格

利用資格は、雑誌協会会員社とする。雑誌協会非会員社の場合は、運営委員会の承認を得るものとする。

## データ送信

本センターの利用にあたっては、利用社がデータ提供法人（送信元）との間で書面もしくは口頭による合意のもとに、送信元の販売データを送信元から受け取ることができる。

## 他社データの開示

本センターの利用者が他社商品の販売データの開示を受ける場合は、利用社相互の合意によって受けることができ、銘柄ごとに所定の登録手続きを行うものとする。その際、運営委員会に届ける。

## データ使用の留意事項

本センター利用にあたっては、データ提供法人およびデータ開示を受けた他社の不利益にならないよう留意する。

## 利用社集会

本センターは、データ提供法人、利用社相互の理解と円滑な利用促進を図るため、利用社集会を開くことができる。

## 利用料金

利用社は利用・運営費用として、毎月末日までに、基本料金（利用社一律）及び処理料金（処理銘柄単位）を支払うものとする。雑誌協会非会員社の利用料金等は別途定める。

## 納入金の不返還

納入済みの利用料金等は、理由のいかんを問わず返還されない。

## 利用中止

利用社は、2ヶ月の予告期間をおいて退会することができる。

## 利用社の規約違反

利用社が2ヶ月以上の利用費等の支払いを遅滞したとき、もしくは本規約に違反したとき、運営委員会は当該利用社に対して送信中止等の措置を決定する。

# 雑誌POSセンター利用申込書

「雑誌POSセンター運営・利用規約」に同意の上、利用を申し込みます。

お申込法人	住所 会社名(印) 代表者(印)	
-------	------------------------	--

※社印、代表者印の捺印をお願い申し上げます。

申込担当者・請求先	フリガナ 会社名			
	所在地	〒		
	所属		役職	
	フリガナ 氏名		TEL	( ) -
			FAX	( ) -
メールアドレス				

システム運用窓口	会社名			
	所在地	〒		
	所属		役職	
	フリガナ 氏名		TEL	( ) -
			FAX	( ) -
メールアドレス				

※雑誌登録窓口と同様の場合は「会社名」欄に同上と記入して下さい。

オプション	■コミック&ムック分析 (月額5,000円) [ 有 無 ]	コミック&ムックデータ [ 開示 非開示 ]
	■データ直接配信 雑誌マスタ配信 (月額2,000円) [ 有 無 ]	

パスワード	■ポータルサイトパスワード (基本料金に含む。数量はフリー。) ※このパスワードにて、全ての機能が利用できる。(但し、雑誌登録等の管理系は除く。)
	■ポータルサイトパスワード(責任者パスワード) (基本料金に含む。数量は1個のみ。) ※このパスワードにて、全ての機能が利用できる。(雑誌登録等の管理系も含む。)

※ご注意

- ◆別途、「書店マスタ提供サービス」(JPO書店マスタ管理センター)の申込が必要です。
- ◆記載頂いた個人情報は、雑誌POSセンターに係る通知、運用、契約対応業務のために利用致します。

雑誌POSセンター事務局使用欄 (システム運用事務局は、株式会社インテージテクノスフィアが担当)

事務局受付日		PW	
運用受付日			
ユーザID		責任者PW	

# 雑誌出版界の未来を拓く 雑誌POSセンターに、ご参加ください。

日本雑誌協会では、雑誌出版業界のインフラとして「雑誌POSセンター」の機能拡充に努めています。書店・CVS・販売会社の皆さまには、雑誌POSセンターの機能、運営について、ご理解いただくために、様々な機会をとらえてPR活動を行っています。データ提供を、ご検討くだされば幸いに存じます。雑誌出版社の参加・利用も歓迎いたします。

一般社団法人日本雑誌協会  
雑誌POSセンター運営委員会

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル5F

Tel 03-3291-0775

Fax 03-3293-6239

E-mail [info@j-magazine.or.jp](mailto:info@j-magazine.or.jp)